
HP Latex 630 プリンタ シリーズ

基本情報

入門となるこのドキュメントでは、法律に関する注記および安全に関する注意事項について説明します。また、コントロールパネルの使用方法について説明し、関連する仕様もいくつか示します。

概要

このプリンタは、屋内外のプリント用途で柔らかい素材に高品質のイメージをプリントするために設計されたカラーインクジェットプリンタです。

プリンタの主な機能を以下に示します。

- 6色および実質 1200 dpi によるシャープな画質、滑らかな調子および精細さ
- 1l HP Eco-Carton インクカートリッジ
- 簡単に利用可能な幅広い設定済み素材プリセット

『ユーザーガイド』の場所

お使いのプリンタのユーザーズガイドは、HP Web サイトからダウンロードできます。

プリンタの全ドキュメントは、<http://www.hp.com/go/latex630/manuals> からダウンロードできます。

詳細情報は <http://www.hp.com/go/latex630/support> から入手できます。

プリンタの使用法に関するビデオは、以下から利用できます。

- HP Web サイト : <http://www.hp.com/supportvideos>
- Youtube: <http://www.youtube.com/HPsupportAdvanced>

HP LFP Knowledge Center をご覧ください。ここでは、HP Latex 製品およびアプリケーションの詳細を確認したり、フォーラム (<https://lkc.hp.com/>) を使用してビジネス関連のあらゆる事項について話し合うことができます。

法律に関する注記

© Copyright 2023 HP Development Company, L.P.

第 2023 年 6 月 1 日版

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する保証書の明示的な記載内容に限られます。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。

お使いの製品に適用される明示的に規定された HP 限定保証および法律情報は、<http://www.hp.com/go/latex630/manuals> からダウンロードできます。国または地域によっては、印刷された HP 限定保証書が同梱されています。保証が印刷された用紙が提供されていない国または地域では、<http://www.hp.com/go/orderdocuments> にアクセスしてコピーを請求するか、次の宛先に依頼してください。HP, MS POD, 11311 Chinden Blvd, Boise, ID 83714, USA.製品番号、保証期間(シリアル番号ラベルに付記)、名前、および郵送先住所を忘れずに明記してください。

適合宣言については、で BCLAA-2209-64 (HP Latex 630 プリンタ シリーズ)

<http://www.hp.eu/certificates> を検索してください。

安全に関する注意事項

プリンタを使用する前に、以下の安全に関する注意事項と、地域の環境、健康、および安全規定を読んで理解し、従ってください。

この装置は、子供が立ち入る可能性がある場所での使用に適していません。保守または部品交換を行う場合は、安全上のリスクを抑え、プリンタの損傷を防ぐために HP のマニュアルに記載されている手順に従ってください。

一般的な安全に関するガイドライン

安全に関する以下のガイドラインをよくお読みください。

プリンタ内部には、HP のカスタマーセルフリペアプログラムで取り扱う部品以外にオペレータが保守をするような部品はありません (<http://www.hp.com/go/selfrepair> を参照)。他の部品の保守作業については、資格を有するサービス担当者に依頼してください。

以下のいずれかの場合は、プリンタの電源をオフにして、サービス担当者に連絡してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷した。
- 硬化エンクロージャが破損している。
- プリンタがなんらかの衝撃によって破損した。
- 機械的な破損またはエンクロージャの破損が発生している。
- プリンタに液体が入った。
- プリンタから煙が出る、または変な臭いがする。
- プリンタが落下した、または硬化モジュールが破損した。
- プリンタが正常に動作しない。

以下の場合は、プリンタの電源をオフにしてください。

- 雷雨時
- 停電時

警告ラベルが付いている部分には特に注意してください。

感電の危険

- ⚠ **警告！** 硬化ゾーン、硬化ドライバおよび内蔵電源の内部回路は死亡または重篤な人身事故を起こし得る危険な電圧で動作しています。

プリンタには、電源コードが2本使用されています。プリンタの保守作業前に電源コードを両方とも抜いてください。

感電の恐れを防止するため、以下の点を守ってください。

- プリンタは、接地された電源コンセントのみに接続する必要があります。
- 硬化モジュールは分解しないでください。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。

熱による危険

プリンタの硬化サブシステムは高温で稼働しているため、触ると火傷をする可能性があります。怪我を防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- プリンタの硬化モジュールの内部筐体に触れないでください。
- 素材詰まりを解消するためにプリントゾーンおよびアウトプット プラテンにアクセスする場合、プリンタを冷却してからにします。
- プリンタを冷却してから保守操作を実行してください。


発火の危険

プリンタの硬化サブシステムは高温で稼働しています。

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- 機器がインストールされる国の法律に準拠したプリンタの要件および電気規則の要件を満たす責任は、顧客にあります。製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- 電源コードは、サイト準備ガイドの説明に従って、分岐ブレーカーで保護された専用回線に接続してください。いずれの電源コードを接続する場合も、ケーブルタップ(移動可能な電源タップ)を使用しないでください。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。破損した電源コードを使用しないでください。他の製品の電源コードを使用しないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 液体がプリンタにこぼれないように注意してください。清掃後、すべてのコンポーネントが乾いていることを確認してからプリンタの使用を再開してください。
- 可燃性ガスを含むエアゾール製品を、プリンタの内部または周囲で使用しないでください。爆発性ガスが大気中に存在する場合はプリンタを使用しないでください。
- プリンタの開口部を遮断したり、覆わないでください。

- 硬化モジュールを分解または改造しないでください。
- 素材が、製造元の推奨する動作温度を超えていないことを確認してください。この情報が手元にない場合は、製造元にお問い合わせください。125°C以上の動作温度で使用できない素材を取り付けないでください。
- 自動発火温度が250°C以下の素材は取り付けしないでください。この情報がわからない場合、プリントを常時監視する必要があります。以下の注記を参照してください。

 **注記：**テスト方法は、EN ISO 6942:2002：放射熱源に晒された素材および素材アッセブリの評価、方法Bに基いています。素材が発火(炎または発光)する温度の判定のためのテスト条件には以下があります。電流束密度 30 kW/m²、銅熱量計、K型熱電温度計。

機械的危険

プリンタには怪我の原因になる可能性のある可動部分があります。怪我の防止のため、プリンタの近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体はプリンタの可動部分から離してください。
- ネックレス、ブレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 髪が長い方は、頭髮がプリンタ内に落ちないように束ねてください。
- 袖や手袋がプリンタの可動部分に巻き込まれないように注意してください。
- ファンの近くに立たないでください。怪我の原因になったり印刷品質に影響を及ぼしたりする可能性があります(空気の流れが阻害されるため)。
- 印刷時にギアや動いているロールに触れないでください。
- カバーがかかっている状態でプリンタを動作させないでください。
- 素材の取り付け時は、プリンタ付近に他の人がいないことを確認してください。
- 前面ウィンドウまたはキャリッジドアを開く前に、サービスステーションでキャリッジが停止していることを確認してください。

ランプ放射の危険

ランプ放射は、印刷ゾーンの照明から放射されています。

この照明は IEC62471:2006：ランプおよびランプシステムの光生物学的安全性の例外グループの要件に準拠しています。しかしながら、ランプがついているときはLEDを直接見ないようにしてください。モジュールを改造しないでください。

化学的な危険性

安全性データシートが用意されています。


消耗品の化学成分については、<http://www.hp.com/go/msds> から取得可能な安全性データシートを確認してください。これらの物質に対する空中浮遊物質への曝露の可能性を適切に管理するために、十分な換気が必要です。それぞれの設置場所での適切な測定に関しては、通常の空調またはEHSの専任担当者のアドバイスに従ってください。

詳細情報については、サイト準備ガイドの「換気」および「空調設備」セクションを参照してください。このガイドは、<http://www.hp.com/go/latex630/manuals>。

通気

快適性レベルを維持するためには、新鮮な空気流で換気を行う必要があります。

地域の EHS (Environmental, Health and Safety: 環境、衛生、安全) のガイドラインおよび規定を満たす換気が必要です。サイト準備ガイドの換気装置の推奨事項に従ってください。


 **注記：**換気装置の排気がプリンタに直接かからないようにしてください。

空調

また健康への害を避けるための外気換気に加え、(ユーザーガイドに指定されている)気候動作環境を整えて作業現場の周辺レベルを維持することで、オペレータの不快感や機材の故障を防ぐことができます。作業エリア内の空調には、熱源となるプリンタを考慮してください。

通常、プリンタの電力損失は 1.8 KW です。

地域の EHS (Environmental, Health and Safety: 環境、衛生、安全) のガイドラインおよび規定を満たす空調が必要です。

 **注記：**空調設備装置の排気が装置プリンタにかからないようにしてください。

重量のある素材による危険

怪我を避けるため、重量のある素材を扱う場合は特に注意が必要です。

- 重い素材のロールを扱う際は、必ず 2 名以上で行ってください。背中に負担をかけたり痛めたりしないように注意してください。
- フォークリフトやパレットトラックなどの荷役機器を使用することも検討してください。
- 重い素材ロールを扱うときは、長靴や手袋などの保護用具を着用してください。
- 素材ロールを取り付ける際には、取り付け用の付属品(取り付けテーブル エクステンションおよびリフタ)を使用してください。

インクの取り扱い

インクシステムコンポーネントを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

コントロールパネル

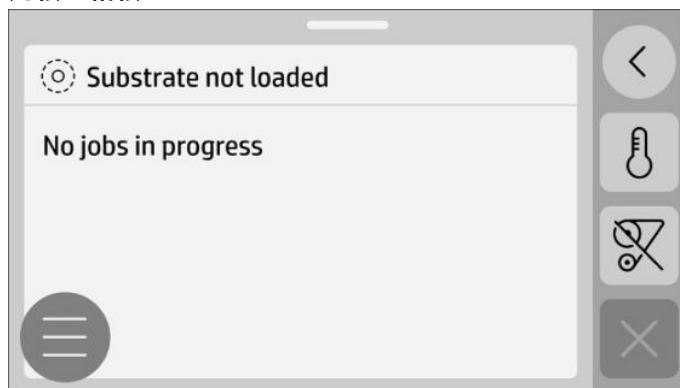
コントロールパネルは、グラフィカルユーザーインターフェースを備えた、タッチセンサー式画面です。プリンタ前面の右側にあります。

コントロールパネルを使用して、プリンタを完全に管理することができます。プリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブレーションおよびテストの実行などを行えます。必要に応じてコントロールパネルには、アラート(警告およびエラーメッセージ)も表示されます。

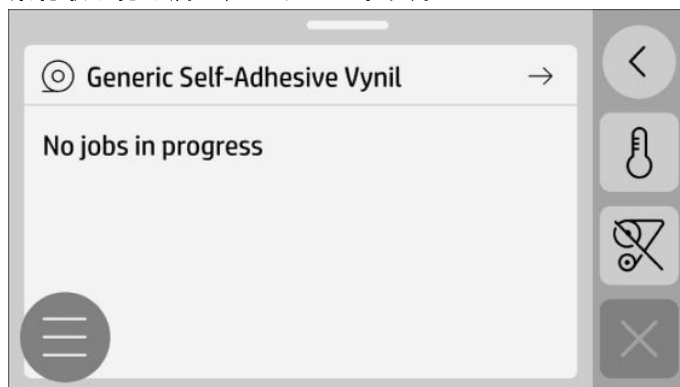
ジョブキューウィジェット

ホーム画面にはジョブキューウィジェットがあり、プリンタのステータスに応じて表示が変わります。

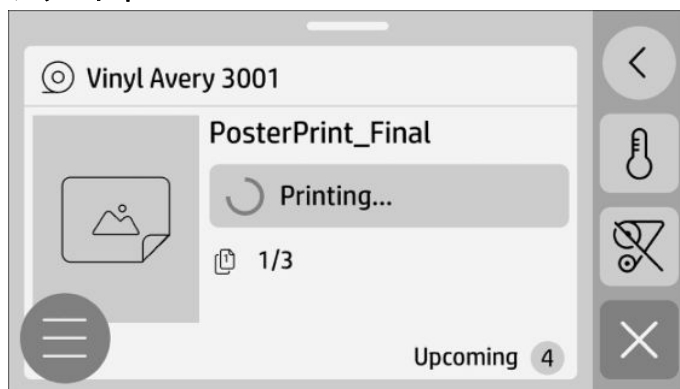
用紙が給紙されていません



素材取り付け済み、プリント中以外

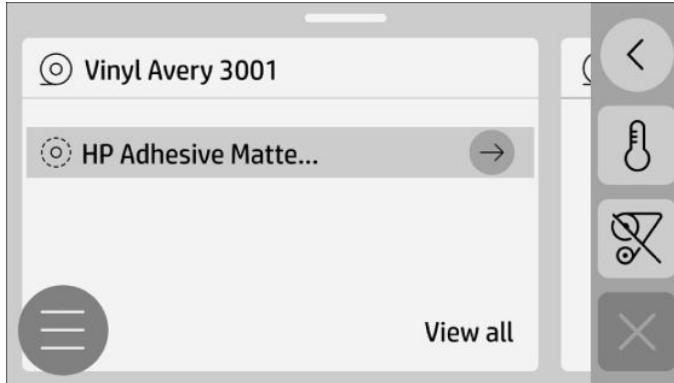


プリント中



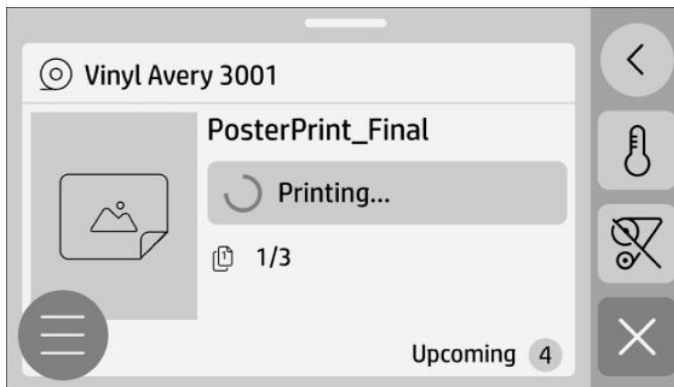
異なる種類の素材を含むジョブがプリンタに送信されると、各素材は、対応するジョブと共に異なるクラスタに表示されます。素材の横にある矢印ボタンをタップすると、素材が取り付けられます。別の素材が取り付けられている場合、まず取り外されます。

素材の変更



ジョブを送信すると、ジョブウィジェットが展開され、現在のジョブとそのサムネイルに関する情報が表示されます。このウィジェットをタップすると、ジョブキューに直接移動できます。

プリント中



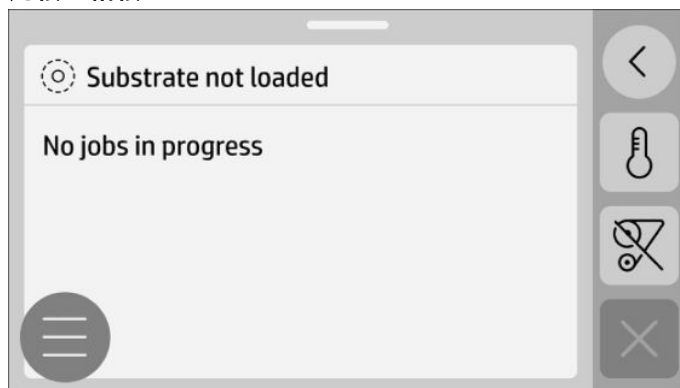
ジョブキュー



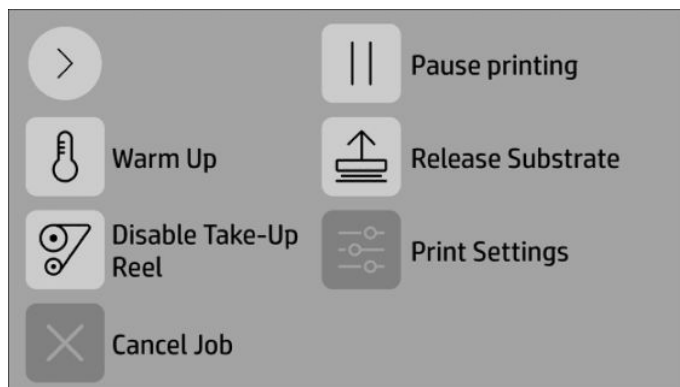
クイックアクションバー

クイックアクションバーは、右上にある矢印ボタンをタップしたときに左に展開するように設計されているので、必要なメインアクションをワンレベルで見つけることができます。これらは、毎日の作業ルーチンでよく使用されるため、すばやくアクセスする必要があるアクションです。

用紙が給紙されていません



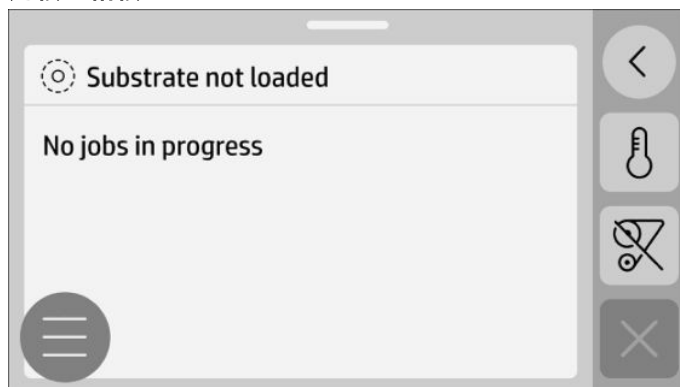
クイックアクション



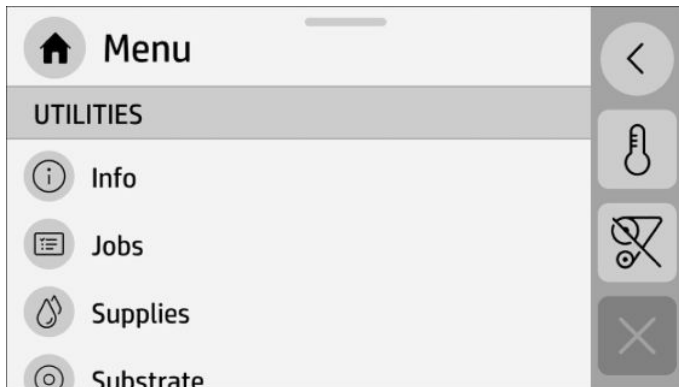
メニュー

左下隅にある3つの水平バーをタップすると、メニューが表示され、サブメニューから設定の変更、素材ライブラリへのアクセス、サプライ品の管理などを行うことができます。

用紙が給紙されていません



メニュー

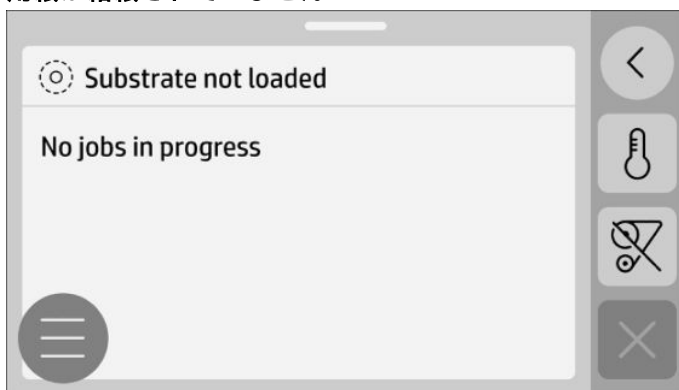


ステータスセンター

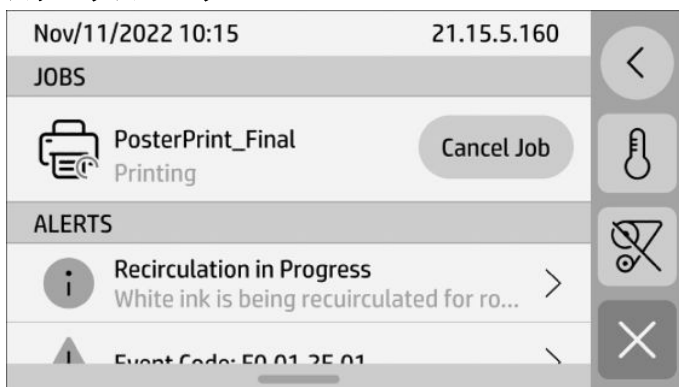
ステータスセンターには、アラート、情報通知、警告、システムエラーが表示されます。

各コントロールパネル画面の上部にある水平バーを下にスワイプすると、ステータスセンターにアクセスできます。ステータスセンターでアラートをタップすると、問題を解決するための詳細情報や推奨事項が表示されます。

用紙が給紙されていません



ステータスセンター



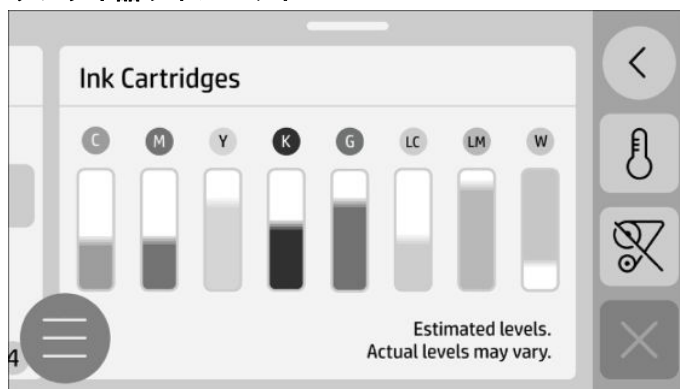
サプライ品ウィジェット

サプライ品ウィジェットには、インクカートリッジのステータス(インク残量、インク残量が少ない場合のアラート)が表示されます。

サプライ品ウィジェットを表示するには、ホーム画面を右にスワイプします。

ウィジェットをタップすると、サプライ画面が表示され、カートリッジの交換プロセスを開始できます。

サプライ品ウィジェット



コントロールパネルのエラーコード

コントロールパネルは随時システムエラーを表示します。これは英数字コードと推奨される措置で構成されています。

システムエラーコードは、2つの形式で定義されています。D0XX-nnYY-mmZZ (問題が発生しているコンポーネントまたはシステムを示しています)とxx.xx.xx.xxです。どちらの形式でも、実行が必要な操作が説明されています。

多くの場合、プリンタの再起動が要求されます。プリンタが起動すると、問題をさらに的確に診断できることがあり、場合によっては問題が自動的に解決されます。再起動後も問題が解決しない場合は、サービス担当者にお問い合わせください。その際には、エラーメッセージの英数字コードをお手元にご用意ください。エラーメッセージにその他の推奨事項が含まれている場合は、その手順に従ってください。

仕様

このトピックには、リファレンス情報が掲載されています。

電源の仕様

| 特性 | 仕様 |
|----------------------|-------------------------------|
| 電源コードの本数 | 2 |
| 入力電圧 | 200~240 (2本線および保護アース) |
| 入力周波数 | 50/60 Hz |
| 最大負荷電流 (電源コード1本あたり) | プリンター : 5 A 硬化 : 12A |
| 印刷モードでの電源コードごとの電力消費量 | プリンター : 0.9 kW 硬化 : 2.0 kW |
| 待機状態での電力消費量 | 60 W |

サイト電圧は、「入力電圧」の範囲内にする必要があります。HP プリンタは、サージ過渡電流、電圧下降、電圧ドロップアウトなどの変動などにも耐えられるようにテストされています。このような電力変動の詳細については、サポートに連絡してください。

動作環境の仕様

| 特性 | 仕様 |
|--------------------|---------------------|
| 最高品質で印刷するための相対湿度範囲 | 40~60%(素材の種類により変動) |
| 印刷するための相対湿度範囲 | 20~80%(素材の種類により変動) |
| 最高品質で印刷するための温度範囲 | 20~25°C(素材の種類により変動) |
| 印刷するための温度範囲 | 15~30°C(素材の種類により変動) |
| 動作していないときの温度範囲 | -15~+55°C |
| 温度勾配 | 10°C/h 以下 |
| 印刷時の最大高度 | 3000m |

動作音に関する仕様

| 特性 | 仕様 | |
|------|-------|------------|
| 音圧 | プリント中 | 55 dB(A) |
| | 待機状態 | 38 dB(A) |
| | スリープ | < 20 dB(A) |
| 音響出力 | プリント中 | 7.5 B(A) |
| | 待機状態 | 5.5 B(A) |
| | スリープ | < 4 B(A) |